

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.35	02	情報	10
今号の表紙	03	市民の広場	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
海老名市市制施行49周年記念式典		相談	13
市政発展の功労者を表彰	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日・日にち 期 間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ
 2020対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

市役所開庁時間…省略している場合は原則「平日8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

自然な海老名のように書きました。
門沢橋小学校 藤原衣里さん(10歳)



写真

タイトル：夕暮れの菊畑
 撮影場所：本郷地区(高座クリーンセンター付近)
 撮影者：上河内在住
 和田輝夫さん



編集雑記

広報えびなの編集に携わるようになって1年半が過ぎました。どのようにしたら皆さんに分かりやすく情報が伝わるか、どのような企画なら親しみを持って読んでもらえるかなど、日々悩みながら業務を行っています。読者アンケートは、市民の皆さんからのご意見が聞ける貴重な機会。より良い広報えびなとするために、たくさんのご意見をお待ちしています。(瀬)



EBIBITO vol.35



出会い、つながり、経験がありがたい

杉本小学校の旧プールを活用した「柏ふれあい釣り堀」の管理・運営を担うリーダーとして活躍中の岩崎さん。釣り堀の開業準備から携わりました。利用者の対応と魚の生育環境づくりが主な仕事です。「生活にリズムができて、健康にもより気を付けるようになりました」と、元氣いっぱい話します。

定年退職後に自治会活動に誘われたことをきっかけに次々と地域活動に参加。岩崎さんの世界は広がります。「あのまま家の中にいたら、こんなに元氣ではいられなかった。自治会のおかげでたくさんの人とつながって、いろいろな経験ができたよ」。共に活動しながら冗談を言い合える仲間に出会い、いい人に恵まれたこと、地域の子どもたちから学校の出来事を聞かせてもらえる、楽しませてもらっている今を「本当にありがたいね」と感謝します。たくさんの人とのふれあいをエネルギーに、今日も元氣に活動しています。



授 釣りのコツを子どもたちに伝

今月のえび人

いわさき ひろし
 岩崎 弘さん
 (東柏ケ谷在住・82歳)

柏ケ谷連合自治会「釣り堀部会」4人のリーダーのうちの1人。東柏一丁目ゆめ倶楽部では下校中の子どもの見守りも。釣りは50年来の趣味。今は海釣りに夢中。